

腐食防食部門委員会
第 366 回例会

開催日 令和8年5月15日(金)

主催：公益社団法人 日本材料学会

協賛：安全工学会，応用物理学会，化学工学会，火力原子力
発電技術協会，近畿化学協会，軽金属学会，資源・素
材学会，ステンレス協会，自動車技術会，電気化学会，
日本化学会，日本機械学会，日本金属学会，日本顕微
鏡学会，日本原子力学会，日本高圧力技術協会，日本
鋼構造協会，日本材料科学会，日本伸銅協会，日本鋳
造工学会，日本鉄鋼協会，日本電子材料技術協会，日
本非破壊検査協会，日本表面真空学会，日本プラントメ
ンテナンス協会，日本分析化学会，日本防錆技術協会，
日本保全学会，日本溶接協会，表面技術協会，腐食防
食学会，溶接学会

日時：令和8年5月15日(金) 12:45～16:35

会場：大阪府教育会館 たかつガーデン 地下1階 オリーブ
〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町 7 番 11 号
(近鉄「大阪上本町」駅から徒歩約 5 分，Osaka
Metro 谷町線「谷町九丁目」駅から徒歩 約 8 分。
<http://www.takatsu.or.jp/access.html>)

主題：『走査型プローブ顕微鏡を用いた腐食研究の最新動向』

内容：走査型プローブ顕微鏡は、微小な針(プローブ)で材料
表面をなぞるように動かすことで、その形状や物性をナノ～マ
イクロメートルスケールで測定できる顕微鏡の総称である。走
査型プローブ顕微鏡は大気中や液中での観察が可能であり、形
状と同時に表面電位など様々な物理データを取得できるため、
腐食のメカニズムを微視組織の観点から明らかにできると期待
されている。本例会では、走査型プローブ顕微鏡の基礎から腐
食研究における活用事例までをご講演いただき、ミクロな腐食
現象理解を深める一助としたい。

— プログラム —

Business Meeting 12:45～13:00

(司会 小澤敬祐 (株) 神戸製鋼所)

1. プローブ顕微鏡の基礎(仮) 13:00～13:50

山田啓文 京都大学

2. 液中走査型プローブ顕微鏡技術の金属腐食計測への応用

13:50～14:40

田海斗 名古屋工業大学

休 憩

14:40～14:55

(司会 土谷博昭 大阪大学)

3. アルミニウム合金の組織と表面電位のデータ融合による腐食
特性予測 14:55～15:45

寶雄也 (株) 神戸製鋼所

4. AFM/KFM による金属材料の腐食挙動解析 15:45～16:35

片山英樹 物質・材料研究機構

腐食防食部門委員会会員以外の方は、参加費を戴きます。

日本材料学会・協賛学会会員: 5,000 円

その他 非会員: 10,000 円

【申込先】 〒606-8301 京都市左京区吉田泉殿町 1-101